

早期発見が命を守る！

土浦市ふれあいSOSネットワーク



認知症等により、記憶力や判断力が低下すると、道に迷ったり、自分の家が分からなくなることがあります。行方不明から5日が経過すると生存の可能性がほぼなくなるという報告もあります(※)。

早期発見が、かけがえのない命を守ります！

※ 2016年 桜美林大学老年学総合研究所の報告による

土浦市ふれあいSOSネットワークの仕組み

土浦市ふれあいSOSネットワークは、認知症状のある高齢者などが行方不明になった際に、市内の様々なまもりボランティアへ、迅速に行方不明者情報を伝達することで、行方不明者の早期発見を目指します。



まもりサポーター
などへ情報提供

行方不明発生

高齢福祉課

地元警察署
市役所(防災無線)

県内外の市町村へ
情報提供



地元警察署
市役所

無事発見・保護

土浦市まもりサポーターを募集します！

早期発見のためには、少しでも多くの方に気に掛けていただくことが大切です。そこで、まもりのボランティア「土浦市まもりサポーター」になりませんか？

「認知症サポーター養成講座」を受け、さらに土浦市で開催する「認知症サポーターフォローアップ研修会」を受講した方が登録できます。

関心のある方はぜひ、下記までお問い合わせください。

あなたの勇気がかけがえのない命を守ります！



お問合せ：土浦市役所高齢福祉課 地域支援係

電話 029-826-1111(内線2500)

FAX 029-825-5066

